

(12) 令和5年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場		
所在地	《四日市市少年自然の家》 四日市市水沢町字大谷1423-2 《四日市市水沢市民広場》 四日市市水沢町252-63	設置年月：	《四日市市少年自然の家》 本館 昭和62年11月8日 分館 昭和48年7月31日 《四日市市水沢市民広場》 平成4年10月11日
指定管理者	名称 西武造園株式会社 代表者 代表取締役 大嶋 聡 住所 東京都豊島区南池袋一丁目16番15号		
担当部課 (問合せ先)	こども未来部 こども未来課 青少年育成室 TEL：059-354-8247 E-mail：ikuseishitsu@city.yokkaichi.mie.jp		
設置目的	《四日市市少年自然の家》（以下、少年自然の家） 豊かな自然の中で集団宿泊訓練、自然探求等を通じて、規律、協同、友愛、奉仕の精神を養い、心身ともに健全な青少年の育成を図る。 《四日市市水沢市民広場》（以下、水沢市民広場） 市民がスポーツ及びレクリエーションに親しむことができる場を提供し、もって市民の健康で明るく豊かな生活の形成に寄与する。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市少年自然の家条例（昭和62年3月31日条例第22号） 四日市市水沢市民広場の設置及び管理に関する条例（平成4年9月24日条例第34号）		
施設の概要	敷地面積（㎡）	《少年自然の家》392,682 《水沢市民広場》23,129	延床面積（㎡） 本館 3,078 分館 1,399
	設備の概要	《少年自然の家》 本館 構造：鉄筋コンクリート（地上3階、地下1階）宿泊定員177人 1階 事務室、医務室、会議室、浴室、総合研修館兼体育館等 2階 宿泊室、食堂、リーダー室等 3階 宿泊室、研修室、リーダー室等 分館 構造：鉄筋コンクリート2階建 宿泊定員101人 1階 研修室、大広間、創作室、乾燥室、リーダー室等 2階 宿泊室、講義室、リーダー室等 キャンプ場、野外炊事場、ふれあいの森、少年自然の家駐車場 《水沢市民広場》 芝生広場、東屋、トイレ、水沢市民広場駐車場	
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関する業務。 ・少年自然の家及び水沢市民広場の使用許可及び受入等に関すること。 ・少年自然の家における主催事業の実施に関すること。 ・少年自然の家の利用料金の徴収等に関すること。 ・少年自然の家及び水沢市民広場の施設並びに附属施設や設備の維持管理に関すること。 ・その他、少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関して四日市市及び教育委員会が必要と認めたこと。 	

■ モニタリングの総合コメント

業務の履行状況については、「子どもたちの安全を第一に挑戦と成長を育むサードプレイス」という基本方針のもと、カヤック体験や星空観察会、自然観察等、少年自然の家周辺の豊かな自然を生かした事業、家族や仲間とのふれあいやつながりを大切にする事業、指定管理者の強みである環境教育を取り入れた事業を積極的に企画し実施したこと、水沢地区社協との共催事業を通して地域との連携を図ったことについて評価します。施設の維持・管理については、施設の老朽化、経年劣化に伴う故障や保守点検での指摘等が複数ある中で、優先順位を決めて修繕を行いました。また、可能などころは職員自ら修理を行い、コストダウンに努めていました。

サービスの質については、利用者や事業の参加者に直接声を聞いたりアンケートを実施したりして、把握した意見や要望には速やかに応えるよう努めていました。また、自然の家運営協議会や市教育委員会開催の自然教室運営委員会の中で委員から出された意見や要望について、真摯に対応する姿勢も見られました。

サービス提供の継続性・安定性については、1部屋あたりの宿泊者数の制限解除や主催事業の定員を以前の規模に戻した結果、利用者数は昨年度の約1.4倍に増加しました。それでもピーク時の7割弱となっており、収入は実施計画を下回りました。また、エネルギー価格の高騰及び、施設の老朽化・不具合による水道・石油等の使用量の増加により、支出は実施計画を上回りました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

業務の履行については、毎月第3日曜日に実施している「家庭の日応援プロジェクト」における家族のふれあいを大切にする事業、施設周辺の恵まれた自然環境を生かした野外体験活動、自然の素材を活用した工作教室、環境教育を重視した事業に積極的に取り組み、参加者数は実施計画の1,500人を上回りました。令和6年度については、利用者の安全安心を最優先にした上で引き続き魅力ある事業を提案するとともに、より多くの市民が参加できるよう協議を進めます。

サービスの質については、利用者へのアンケートで「大変満足」と回答いただく割合の令和6年度目標が、利用者満足85%、スタッフ満足93%、食事70%となっていますので、目標を達成できるよう協議を進めます。

サービス提供の継続性・安定性については、昨年度は施設の老朽化・不具合による水道・石油等の使用量の増加により、光熱水費の支出が計画額を大幅に上回りました。光熱水費に関わる設備の修繕を進めることで支出の削減に取り組めます。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

少年自然の家条例・水沢市民広場の設置及び管理に関する条例及び管理業務仕様書に基づき、適切に管理運営が行われました。利用の公平性・平等性の観点から、7、8月の繁忙期の利用については、公開抽選会を行うなど、利用機会の公平性の確保に努めていました。また、ホームページや市広報誌及び学校園へのチラシの配布などの広報活動に努めたことから、令和5年度は53団体、4,111人の新規利用がありました。

業務内容

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

施設は、所長を中心に総務スタッフと指導スタッフ、作業員、宿直専門員で構成され、適切に運営されていました。毎朝の朝礼で緊急時体制の確認、引継ぎ事項の確認等を行っていました。また、月1回以上の職員会議において、主催事業の反省や修繕箇所の確認等を行っていました。さらに職員は、安全管理講習やコンプライアンス研修、救命救急講習会に参加し、安全・安心な施設の運営に努めていました。

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

大門池でのカヤック体験や趣向を凝らしたキャンプ体験など、自然を生かした体験活動のほか、指定管理者が取り組んでいる環境教育を取り入れたプログラムを実施していました。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、年2回の森のオープンデーを実施し、少年自然の家を広く市民に知ってもらう機会とすることができました。また、星空観察会や昆虫・植物の観察等、豊かな自然を生かしたプログラムを提供しました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用料金収入、給食業務受託者が使用する電気代・水道代の請求及び収入、人件費及び管理費等の支出については、月1回開催の連絡調整会議において詳細に報告させるとともに領収書・経理簿等で確認しました。また、施設の保守点検等の報告書類も整理されていることを確認しました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

危機管理マニュアル及び四日市市・少年自然の家・西武造園株式会社との緊急連絡体制表を更新しました。そして、消防計画を作成し、消防訓練・避難訓練・救急救命研修を適切に実施していました。また、利用者が病院へ搬送されるなどの事故があったときには速やかに市へ報告しており、事故発生後は施設内での研修を実施し、再発防止にむけて全職員で共有を図りました。

社会性（環境、障害者等への配慮）

利用者が出したゴミは、原則持ち帰りであることを利用者に周知し、協力を得ることでゴミの減量に努めていました。野外炊事やキャンプファイヤー等での薪も適量での使用を呼びかけ、施設内では節電節水を心掛けるなど環境に配慮した運営を行っていました。障害者等への配慮については、スタッフの声掛けによるサポートを積極的に行っています。

事業収支

経済性

利用者数は昨年度比144%で、コロナ禍による利用者数の落ち込みから一定の回復がみられたものの実施計画を下回っており、利用料金収入は実施計画の80.6%、事業収入は実施計画の89.6%となりました。支出に関しても、光熱水費や燃料費が計画を大きく上回ってしまった結果、マイナス収支となりました。エネルギー価格の高騰分については精算を行いました。

団体の経営状態

経営の健全性

貸借対照表、損益計算書等を分析した結果、経営状態に問題はないと判断しました。

その他

障害者雇用に対する取組み

法人における障害者雇用率2.05%は令和5年度の法定雇用率2.3%を達成できませんでしたが、法人顧客に向けて障害者採用支援を行っている会社と連携し、施設の管理運営が障害者が自分らしい働き方で活躍できる就労の選択肢となるよう、障害者雇用の可能性を広げる取組みを進めています。

令和5年度 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
少年自然の家	開館日数	358日	333日	△ 25日	第3キュービクル及び発電機更新工事を行う際に休館したため、開館日数が計画を25日下回った。 委託・提案事業は、年間を通して依頼していた講師が体調不良で講座ができなくなったため5回減少した。一方で自主事業は計画より5回増え、事業全体のトータル開催数は計画通りであった。	適
	開館時間	8:30～17:30	8:30～17:30	計画通り		
水沢市民広場	開館日数	358日	358日	0日		
	開館時間	設定なし	設定なし	-		
委託・提案事業開催数	49回	44回	△ 5回			
自主事業開催数	5回	10回	5回			

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
延べ少年自然の利用者数	利用者数	38,000人	33,951人	△ 4,049人	新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことや近隣の鈴鹿青少年センターが1年間休業していた影響もあり、少年自然の家、水沢市民広場ともに利用者数が昨年度から増加したが、実施計画は下回った。 閑散期の12月18日～1月19日が工事で休館だったこともあり、自然の家の平均利用人数と平均稼働率は計画を上回った。	適(条)
	委託・提案事業参加者数(うち実参加者数)	1,500人(1,100人)	2,588人(2,121人)	1,088人(1,021人)		
	自主事業参加者数(うち実参加者数)	500人(400人)	1,022人(830人)	522人(430人)		
	合計	40,000人	37,561人	△ 2,439人		
	延べ利用団体数	400	381	△ 19人		
	平均利用人数(人/日)	111.7	112.8	1人		
	平均稼働率(%)	80.0	83.8	3.8		
水沢市民広場	利用者数	10,000人	9,044人	△ 956人		
	延べ利用団体数	150	139	△ 11		
	平均利用人数(人/日)	27.9	25.3	△ 2.7		
	平均稼働率(%)	41.9	38.8	△ 3.1		

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
収入	利用料金	28,100,000	22,654,240	△ 5,445,760	利用料金収入については、コロナ禍前と同じ水準に戻っているものの、利用者数が想定より少なかったため、計画を下回った。 その他収入については、エネルギー価格の高騰に伴い、食堂業務委託業者から徴収する光熱水費が増えたため、計画を上回った。	適(条)
	指定管理料	93,456,000	93,456,000	0		
	指定管理料(エネルギー価格高騰影響分)	-	4,000,000	4,000,000		
	委託・提案事業	1,616,900	1,447,940	△ 168,960		
	自主事業からの繰入金	-	-	-		
	その他収入	998,100	1,763,389	765,289		
計	124,171,000	123,321,569	△ 849,431			
支出	人件費	54,072,920	52,251,755	△ 1,821,165	〔勤務体制:正職員8人、臨時職員4人、作業員3人、宿直員3人〕 【人件費】 ・工事期間中(12月18日～1月19日)の宿直代・残業代等が不要となり計画を下回った。 【消耗品費】 ・経費の節減に努めたことで計画を下回った。 【燃料費】 ・エネルギー価格高騰及び設備の老朽化による石油使用量の増加により計画を上回った。 【光熱水費】 ・エネルギー価格高騰及び設備の不具合による水道使用量の増加により計画を上回った。 【その他】 ・預かり消費税相当分が想定よりも多かったため、計画を上回った。	適(条)
	管理費	53,710,980	64,164,775	10,453,795		
	消耗品費	4,000,700	3,396,338	△ 604,362		
	燃料費	1,500,000	4,074,052	2,574,052		
	印刷製本費	407,000	428,580	21,580		
	光熱水費	8,660,000	15,190,250	6,530,250		
	修繕料	4,180,000	4,216,190	36,190		
	通信運搬費	1,232,000	1,079,010	△ 152,990		
	広告料	1,056,000	741,764	△ 314,236		
	手数料	382,800	84,920	△ 297,880		
	保険料	638,000	685,602	47,602		
	委託料	26,796,000	27,097,675	301,675		
	賃借料	1,870,000	1,711,311	△ 158,689		
	その他	2,988,480	5,459,083	2,470,603		
事業費(委託・提案事業分)	3,970,000	3,746,710	△ 223,290			
一般管理費	12,417,100	12,401,400	△ 15,700			
計	124,171,000	132,564,640	8,393,640			
収支	0	△ 9,243,071	△ 9,243,071			
自主事業	収入	465,000	445,000	△ 20,000	収入は、想定よりも参加者が少なかったため、計画を下回った。 支出は、計画に計上していない活動などがあったため計画を上回った。	適(条)
	支出	465,000	541,138	76,138		
	収支	0	△ 96,138	△ 96,138		

総合コメント
 収入は、利用者数が想定より少なかったことや閑散期(12月18日～1月19日)に工事で休館したことなどから、利用料金が計画より5,445,760円減額しました。支出は、経費の節減に努めたことで消耗品費、広告料、手数料等が計画額を下回りましたが、エネルギー価格の高騰により燃料費、光熱水費が計画を大きく上回りました。結果、全体の支出は計画より8,393,640円増額しました。
 エネルギー価格の高騰はやむを得ないものであることと、支出削減へ最大限努力したことから、指定管理料を4,000,000円増額精算しました。

令和5年度 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場 運営状況 チェックシート

項目		事業分析	適否判断
利用実績		<p>少年自然の家の利用者数は37,561人で、コロナ禍の影響を受けた令和3年度の19,484人、令和4年度の26,038人から回復傾向にあります。実施計画の目標40,000人を下回りました。委託・提案事業と自主事業を除いた利用者数33,951人はコロナ禍前の水準に戻りつつあるため、コロナ禍前に実施していた大規模イベントの復活もしくはそれに代わるイベントの実施を通して、令和6年度の目標45,000人を達成できるよう協議を進めます。</p>	適 (条)
事業 収支	収入	<p>利用料金については、利用者数が想定より少なかったことや閑散期（12月18日～1月19日）に第3キュービクル及び発電機更新工事のため休館した影響もあり、計画を下回りました。 委託・提案事業については、講師の体調不良により年間を通じて中止になった講座があったことなどから、計画を下回りました。 今後は、長年据え置きとなっている利用料金や委託・提案事業参加費を見直すことにより、収入の増加を図っていきます。</p>	適 (条)
	支出	<p>燃料費・光熱水費については、設備の老朽化・不具合による石油や水道の使用量の増加及びエネルギー価格の高騰により、計画を大きく上回りました。燃料費・光熱水費の増加については施設の老朽化・不具合が原因であると考えられるため、それに関わる修繕を積極的に行うことで、支出の削減を図ります。また、電気代削減のため、令和5年度に本館・分館電灯のLED化を完了しました。 事業費（委託・提案事業分）は計画を下回っているものの、支出が収入を2,353,100円上回る計画となっているため、講師報償費等を見直すことで支出の削減を図ります。</p>	適 (条)

令和5年度 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	R5. 3. 31書面確認	明確になっている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	随時書面確認	提出されている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	R5. 3. 31、R6. 4. 23書面確認	提出されている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	R5. 3. 31、R6. 4. 23書面確認	提出されている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	R5. 3. 31、R6. 4. 23書面確認	提出されている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	情報共有が行われている	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	随時現地確認	整備・保管されている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	随時書面確認	通知されている	適
非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適	
	緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	毎月の連絡調整会議及び随時 随時書面確認	緊急時に備える体制は整えられている 緊急の事故等については速やかに提出されている	適 適	
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	毎月の連絡調整会議	実施されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	毎月の連絡調整会議	実施されている	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	毎月の連絡調整会議	実施されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	毎月の連絡調整会議	計画・実施されている	適
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	毎月の連絡調整会議	実施されている	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	毎月の連絡調整会議	実施されている	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に行われているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	毎月の連絡調整会議	実施されている	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	随時現地確認	実施・作成されている	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	随時現地確認	適切に管理されている	適
	防災	マニュアルは作成されているか	随時現地確認	作成されている	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	毎月の連絡調整会議	適切に実施されている	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	毎月の連絡調整会議	適切に実施されている	適
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	毎月の連絡調整会議	整備されている	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	随時HP確認	更新されている	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	—	—	—
	システム管理	更新・変更は常になされているか	—	—	—
		トラブルに対応したか	—	—	—

総合コメント

法令の規定及び仕様書で定めた書類の提出及び経理簿、保守点検の結果等は期限内に処理され、その内容についても報告を受けました。
連絡調整会議では、毎月の利用状況、収支、保守点検の結果及び利用者アンケートの結果、主催事業の収支報告・実施報告等について確認を行いました。

令和5年度 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	1	令和5年4月15日 水沢ウォーク～春を感じよう～	対象：家族・一般 募集人数：25組100人 期間：日帰り	大雨の影響で中止	-	-
	2	令和5年4月16日 家庭の日応援プロジェクト4月～アウトドアアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：40人 ・野外炊事（春野菜とチキンのクリーム煮、いちごのムース、たき火パン）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会とすることができました。	適
	3	令和5年4月22日 しまっちと自然とあそぼ！～うららか春のお散歩編～	対象：家族 募集人数：40人 期間：日帰り	参加者数：24人 ・自然体験 ・自然観察 ・カールドックづくり	自然体験型環境保育を家族で体験してもらいました。家族内だけではなく、家族間の交流も見ることができました。	適
	4	令和5年4月30日 RED隊11期生①～入隊式～	対象：小4～中学生 募集人数：30人 期間：日帰り	参加者数：29人 ・入隊式 ・自然の家探検 ・スプーンづくり ・班旗づくり	1年間で様々なことに挑戦し、自ら課題を解決する力を養うことが目的の講座。これから共に活動する仲間と交流を深めることができました。	適
	5	令和5年5月3日～4日 ジュニアスタッフ研修①	対象：ジュニアスタッフ登録者 登録人数：39人 期間：1泊2日	参加者数：32人 ・火起こし対決 ・班対抗野外炊事 ・キャンプファイヤー ・朝食づくり	ジュニアスタッフ同士の親交を深め、仲間と協力し活動する楽しさを知るという目的を達成することができました。	適
	6	令和5年5月3日～4日 サポートスタッフ研修①	対象：サポートスタッフ登録者 登録人数：30人 期間：1泊2日	参加者数：17人 ・ジュニアスタッフと交流会 ・企画会議、準備 ・野外炊事	自ら考え実現させる力を身につける、仲間とのつながりを深めるといった目的を達成することができました。	適
	7	令和5年5月7日 自然の家でお茶摘み体験	対象：家族・一般 募集人数：21組84人 期間：日帰り	参加者数：16組57人 ・お茶摘み体験 ・お茶揉み体験	四日市市の特産品であるお茶について、実際に体験しながら学ぶことができました。	適
	8	令和5年5月21日 家庭の日応援プロジェクト5月～アウトドアアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：11組43人 ・野外炊事（いか飯、まるごと焼き玉ねぎ、竹ようかん、みそ汁）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会とすることができました。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	9	令和5年6月11日 RED隊11期生② 日帰り キャンプ	対象：小4～中学生 登録人数：29人 期間：日帰り	参加者数：25人 ・入隊式 ・アイスブレイク ・火起こし体験 ・昼食づくり	野外炊事などを通して、「仲間と協力する大切さを学ぶ」「野外活動の楽しさや厳しさを体験する」という目的を達成することができました。	適
	10	令和5年6月18日 家庭の日応援プロジェクト6月～アウトドアアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：8組31人 ・野外炊事（竹器の豆ごはん、茶碗蒸し、鮭のホイル焼き）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会とすることができました。	適
	11	令和5年6月25日 わくわく自然探検隊① 水生生物編	対象：小3～中学生 募集人数：20人 期間：日帰り	参加者数：18人 ・内部川で水生生物採集 ・カエル等の観察	天候にも恵まれ、自然や水生生物に興味をもってもらうことができました。	適
	12	令和5年7月1日～2日 RED隊11期生③ お泊り キャンプ	対象：小4～中学生 登録人数：29人 期間：1泊2日	参加者数：26人 ・里山保全活動 ・テント設営練習 ・野外炊事 ・キャンプファイヤー ・カヤック体験 ・木箸づくり	雨のためテント泊から館内泊に変更となりました。野外活動の知識や技術を身につけ、自然の大切さを学ぶことができました。	適
	13	令和5年7月8日 しまっちと自然とあそぼ！～すずやか木陰の森あそび編～	対象：家族 募集人数：40人 期間：日帰り	講師体調不良のため中止	-	-
自主事業	14	令和5年7月9日 出展 じどうかんまつり2023 （三浜文化会館）	対象：じどうかんまつり2023 来場者 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：239人	じどうかんまつり2023に出展し、自然の家で実施している創作活動を体験してもらいました。	適
委託・提案事業	15	令和5年7月16日 家庭の日応援プロジェクト7月～カヤック体験～	対象：家族 募集人数：60組120人 期間：日帰り	参加者数：53組106人	カヤック体験を通じて野外活動への興味を持ってもらい、親子でのコミュニケーションを深めることができました。	適
	16	令和5年7月16日 星空観察～夏～①	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	参加者数：9組32人 ・天井投影 ・望遠鏡の使い方講座 ・星座早見盤づくり ・星空案内	星空を見ながら家族の会話を楽しんでもらい、星空への関心を持つきっかけを提供することができました。	適
	17	令和5年7月17日 星空観察～夏～②	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	参加者数：6組20人 ・天井投影 ・望遠鏡の使い方講座 ・星座早見盤づくり ・星空案内	前日に引き続き、晴天の中活動することができました。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	18	令和5年7月23日 わくわく自然探検隊② 昆虫編	対象：小3～中学生 募集人数：20人 期間：日帰り	参加者数：6人 ・ふれあいの森で昆虫採集 ・昆虫カードづくり	森の中での体験を通して、自然・昆虫に興味をもってもらうことができました。タイトルや講座内容をより初心者向けにすることで、参加者の増加を図ります。	適
	19	令和5年8月3日 アウトドアセミナー	対象：小中学校の教員 募集人数：60人 期間：日帰り	参加者数：35人 ・薪割り ・火起こし ・野外炊事 ・ラジオ体操 ・カヤック ・コースターづくり	自然教室引率者育成プログラムとして野外体験研修を行いました。	適
自主事業	20	令和5年8月4日～5日 ちびっこサマーキャンプ	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：1泊2日	参加者数：28人 ・水遊び ・夏祭り ・野外炊事 ・スイカ割り ・キャンプファイヤー ・写真立てづくり	2日間の活動を通じて、「積極的にチャレンジさせる」「夏の楽しい思い出作りをする」といった目的を達成することができました。	適
委託・提案事業	21	令和5年8月6日 家族で昆虫採集	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	参加者数：11組27人 ・ふれあいの森で昆虫採集 ・昆虫カードづくり ・昆虫標本づくり	森の中での体験を通して、自然・昆虫に興味をもってもらうこと、家族の親睦を深めてもらうことができました。	適
自主事業	22	(水沢地区市民センターと共催) 令和5年8月19日 少年自然の家で「カヤック体験！」	対象：一般 募集人数：20人 期間：日帰り	参加者数：4人	水沢地区市民センターとの共催で、カヤック体験を実施しました。	適
委託・提案事業	23	令和5年8月20日 家庭の日応援プロジェクト8月～カヤック体験～	対象：家族 募集人数：60組120人 期間：日帰り	参加者数：51組102人	カヤック体験を通じて野外活動への興味を持ってもらい、親子でのコミュニケーションを深めることができました。	適
自主事業	24	令和5年8月22日～24日 自然の家のサマーキャンプ！	対象：小4～中学生 募集人数：30人 期間：2泊3日	参加者数：30人 ・木の名札づくり ・スプーンづくり ・火起こし体験 ・キャンプファイヤー ・水遊び ・カヤック体験	雨のためテント泊から館内泊に変更となりました。学年や学校の違う者同士で過ごすことで、社会性を身につけることができました。	適
委託・提案事業	25	令和5年9月9日～10日 RED隊11期生④ 防災体験	対象：小4～中学生 登録人数：29人 期間：日帰り	参加者数：23人 ・危険予知学習 ・災害発生シミュレーション ・段ボールで寝床づくり ・防災食器づくり	防災体験を通して、「不便な状況下で生きていく力を身につける」という目的を達成することができました。	適
	26	令和5年9月17日 家庭の日応援プロジェクト9月～カヤック体験～	対象：家族 募集人数：60組120人 期間：日帰り	参加者数：49組98人	カヤック体験を通じて野外活動への興味を持ってもらい、親子でのコミュニケーションを深めることができました。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	27	令和5年9月24日 森のオープンデー	対象：家族・一般 募集人数：100人 期間：日帰り	参加者数：262人	3年ぶりに当日自由参加のイベントを開催し、自然の家での活動を知ってもらうことができました。	適
	28	令和5年10月7日～8日 山のぼり隊	対象：小4～中学生 募集人数：24人 期間：1泊2日	参加者数：16人 ・御在所ロープウェイ ・朝陽台広場で昼食 ・登山家体験 ・マシュマロ焼き ・写真立てづくり	山の自然にふれあいながら、山を登る課題を仲間とともに達成する喜びを感じてもらえることができました。	適
	29	令和5年10月15日 家庭の日応援プロジェクト10月～アウトドアキャンプ～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：11組44人 ・野外炊事（まるごとカボチャグラタン、焚火パン、マシュマロ）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会とすることができました。	適
	30	令和5年10月22日 RED隊11期生⑤～クリスマスパーティー準備～	対象：小4～中学生 登録人数：29人 期間：日帰り	参加者数：17人 ・みんな遊び ・食事メニュー選び ・お楽しみ会準備、練習	クリスマスパーティーの企画を自分たちで考えることで、「様々なことに挑戦し、自ら課題解決する力を養う」という目的を達成することができました。	適
自主事業	31	令和5年10月22日 秋のふれあいフェスティバル	対象：秋のふれあいフェスティバル来場者 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：113人	秋のふれあいフェスティバルに出展し、自然の家で実施している創作活動を体験してもらいました。	適
委託・提案事業	32	令和5年11月5日 ちびっこデイキャンプ①	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	参加者数：29人 ・名札づくり ・森で宝探し ・自然遊び ・ポップコーンづくり	自然の中で遊ぶことで探求心や想像力を養うとともに、自主性や協調性を身につけさせることができました。	適
自主事業	33	令和5年11月5日 水沢地区文化祭	対象：一般 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：107人	水沢地区文化祭に出展し、自然の家で実施している創作活動を体験してもらいました。	適
委託・提案事業	34	令和5年11月12日 ちびっこデイキャンプ②	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	参加者数：31人 ・みんな遊び ・名札づくり ・森の宝探し ・自然遊び ・おやつづくり	自然の中で遊ぶことで探求心や想像力を養うとともに、自主性や協調性を身につけさせることができました。	適
	35	令和5年11月18日 星空観察～秋～	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	参加者数：9組32人 ・星空観察 ・望遠鏡の使い方講座 ・星座早見盤づくり ・焚火とマシュマロ	星空を見ながら家族の会話を楽しんでもらい、星空への関心を持つきっかけを提供することができました。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	36	令和5年11月19日 家庭の日応援プロジェクト11月～アウトドアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：11組42人 ・野外炊事（丸鶏のローストチキン、焚火パン、焼きリンゴ）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会とすることができました。	適
	37	令和5年11月23日 しまっちと自然とあそぼ！③	対象：家族 募集人数：40人 期間：日帰り	講師体調不良のため中止	-	-
	38	令和5年11月26日 わくわく自然探検隊③～森の木の実編～	対象：小3～中学生 募集人数：20人 期間：日帰り	参加者数：11人 ・どんぐり調査 ・どんぐり虫の観察 ・どんぐりの試食 ・どんぐりごまづくり ・どんぐりクッキーづくり	森の中での体験を通して、自然に興味をもってもらうことができました。タイトルや講座内容をより初心者向けにすることで、参加者の増加を図ります。	適
自主事業	39	令和5年11月26日 すいざわ楽し市	対象：一般 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：75人	すいざわ楽し市に出展し、自然の家で実施している創作活動を体験してもらいました。	適
委託・提案事業	40	令和5年12月3日 水沢歩こう会～秋～	対象：家族・一般 募集人数：100人 期間：日帰り	参加者数：160人 ・星の広場（スタート）→宮妻峽ヒュッテ→星の広場（ゴール） ・お茶、クッキー、ぜんざいの提供	地域と連携したイベントで、相互理解の場として重要な役割を果たしています。今後も地域と積極的に連携し、より良いイベントづくりを期待します。	適
自主事業	41	令和5年12月10日 クリスマスリースづくり	対象：家族 募集人数：15組60人 期間：日帰り	参加者数：11組34人 ・クリスマスリースづくり ・オーナメントづくり	自然物を使って自然に興味を持ってもらい、物作りの面白さを知ってもらうことができました。	適
	42	令和5年12月10日 みえ環境フェア2023	対象：みえ環境フェア2023来場者 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：172人	みえ環境フェア2023に出展し、自然の家で実施している創作活動を体験してもらいました。	適
委託・提案事業	43	令和5年12月17日 家庭の日応援プロジェクト12月～ミニ門松づくり～	対象：家族 募集人数：24組96人 期間：日帰り	参加者数：21組69人	積雪によるキャンセルがありましたが、日本文化の体験を通じて、家族の交流を深めることができました。	適
	44	令和5年12月17日 RED隊11期生⑥～クリスマスパーティー～	対象：小4～中学生 登録人数：29人 期間：日帰り	参加者数：22人 ・パーティーメニュー調理 ・お楽しみ会	クリスマスパーティーやお楽しみ会を自分たちで実施し、「仲間と楽しい時間を共有し、仲間をもてなす心を学ぶ」という目的を達成することができました。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	45	令和6年1月21日 家庭の日応援プロジェクト1月～陶器作り体験～(成形)	対象：家族 募集人数：16組64人 期間：日帰り	参加者数：16組56人	四日市市の特産品である萬古焼を作ることで、家族の仲を深めるとともに、地域の魅力を伝えることができました。	適
	46	令和6年1月27日 富良野自然塾in四日市市少年自然の家	対象：家族・一般 募集人数：10組40人 期間：日帰り	参加者数：8組23人 ・46億年、地球の道体験 ・たねダンゴ®づくり	「地球の道」では、46億年地球誕生の歴史を聞きながら、環境や未来について考えてもらうことができました。	適
	47	令和6年1月28日 ちびっこデイキャンプ③	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	参加者数：28人 ・名札づくり ・みんな遊び ・雪遊び ・自然の家探検(宝探し) ・自然遊び ・おやつづくり	自然の中で遊ぶことで探求心や想像力を養うとともに、自主性や協調性を身につけさせることができました。	適
	48	令和6年2月3日 しまっちと自然とあそぼ!④-1	対象：家族 募集人数：40人 期間：日帰り	講師体調不良のため中止	-	-
	49	令和6年2月4日 しまっちと自然とあそぼ!④-2	対象：家族 募集人数：40人 期間：日帰り	講師体調不良のため中止	-	-
	50	令和6年2月4日 RED隊11期生⑦～卒業制作～	対象：小4～中学生 登録人数：29人 期間：日帰り	参加者数：22人 ・植樹活動 ・看板づくり ・看板取り付け	貴重な植樹活動を体験し、植樹の楽しさ、大変さ、達成感を味わえたようでした。	適
	51	令和6年2月4日 ちびっこデイキャンプ④	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	参加者数：22人 ・名札づくり ・みんな遊び ・森探検(宝探し) ・自然遊び ・おやつづくり	自然の中で遊ぶことで探求心や想像力を養うとともに、自主性や協調性を身につけさせることができました。	適
	52	令和6年2月11日 森のオープンデー	対象：家族・一般 期間：日帰り	参加者数：281人 ・創作体験 ・火起こし体験 ・焚火 ・遊びブース ・自然あそび ・軽食販売	当日自由参加のイベントを開催し、自然の家での活動を知ってもらえました。	適
53	令和6年2月18日 家庭の日応援プロジェクト2月～陶器作り体験～(色付け)	対象：家族 募集人数：16組64人 期間：日帰り	参加者数：16組51人	四日市市の特産品である萬古焼を作ることで、家族の仲を深めるとともに、地域の魅力を伝えることができました。	適	

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
自主事業	54	令和6年2月24日～25日 ちびっこウィンターキャンプ	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：1泊2日	参加者数：28人 ・森探検 ・おやつづくり ・キャンプファイヤー ・自然遊び ・朝食づくり ・ネイチャークラフト	自然の中で様々な体験をすることで、「想像力を伸ばす」「冬の楽しい思い出づくりをする」といった目的が達成できました。	適
委託・提案事業	55	令和6年3月2日～3日 RED隊11期生⑧～遊びイベント・修了式～	対象：小4～中学生 登録人数：29人 期間：1泊2日	参加者数：19人 ・遊びイベント考案 ・遊びイベント準備 ・夕食づくり（カレー鍋） ・遊びイベント開催 ・修了式	修了式では1年間の活動写真をまとめたムービーを上映し、子どもたちの成長をより感じることができました。	適
	56	令和6年3月10日 わくわく自然探検隊④～野鳥編～	対象：小3～中学生 募集人数：20人 期間：日帰り	参加者数：7人 ・名札づくり ・鳥のお話し ・野鳥観察 ・野鳥マップづくり ・鳥の缶バッジづくり	森の中での体験を通して、自然に興味をもってもらうことができました。観察できる鳥を具体的に紹介するなど講座の内容がイメージできるようにして、参加者の増加を図ります。	適
	57	令和6年3月17日 家庭の日応援プロジェクト3月～アウトドアアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：9組36人 ・野外炊事（春野菜とチキンのクリーム煮、いちごのケーキ、焚火パン）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会とすることができました。	適
	58	令和6年3月23日～24日 アドベンチャーキャンプ	対象：小4～中学生 募集人数：30人 期間：1泊2日	参加者数：26人 ・ミッション1（運動） ・ミッション2（クイズラリー） ・夕食づくり ・朝食づくり ・ミッション3（クエスト）	2日間の活動を通して、自ら企画を考え準備し実現させる力をつけることができました。	適
	59	令和6年3月31日 ジュニアスタッフ研修②	対象：ジュニアスタッフ登録者 登録人数：39人 期間：日帰り	参加者数：24人 ・野外炊事 ・メッセージ記入 ・振り返り	ジュニアスタッフとしての1年間の活動を振り返り、仲間と協力する大切さを確認することができました。	適

総合コメント

施設の設置目的に基づき、自然体験事業や人材育成事業、環境教育に関する事業が実施されていました。

家庭の日応援プロジェクトのアウトドアアクッキングやカヤック体験など、家族でアウトドアを体験できる講座は応募率が高い一方で、子どもだけで自然体験をするわくわく自然探検隊などは応募者数が募集人数を下回ることが多かったため、タイトルや講座内容を初心者向けにすることで参加者の増加を図ります。

年間を通して依頼していた講師が体調不良となり複数の講座が中止となりましたが、地域団体との共催や他団体のイベントへの出展などが増えました。今後も他団体と協力して青少年の健全育成に寄与する事業の実施を図ります。

令和5年度 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に連絡がなされている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	随時現地確認	整備、保管されている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月の連絡調整会議及び随時	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	毎月の連絡調整会議及び随時	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されている	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月の連絡調整会議及び随時	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	毎月の連絡調整会議及び随時	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されている	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月の連絡調整会議及び随時	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	毎月の連絡調整会議及び随時	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されている	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月の連絡調整会議及び随時	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	毎月の連絡調整会議及び随時	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されている	適

総合コメント

施設の老朽化に伴い、修繕の機会が増えているため、修繕の実施にあたっては随時市と協議し、緊急性を判断して工事を行っています。修繕の完了報告や書類等は、毎月開催する連絡調整会議にて確認しています。

令和5年度 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場 サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	スムーズに予約できたか	随時現地確認	スムーズに予約できるよう対応している	適
		許可証は速やかに発行されたか	随時現地確認	発行されている	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	市広報、HP及びチラシ確認	適切な時期に広報されている	適
		ホームページは見易いか	HP確認	適切に作成・更新されている	適
	受付・対応業務	担当者の接客態度は良かったか	アンケート結果、現地確認	良好である	適
		利用者に対する指導は適切であったか	アンケート結果、現地確認	適切である	適
		業務従業者は名札を着用しているか	毎月の連絡調整会議	着用している	適
運營業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	アンケート結果、現地確認	アンケート結果で満足との回答を得ている	適	
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	毎月の連絡調整会議	適切に管理されている	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	毎月の連絡調整会議	適切に管理されている	適
	清掃業務	トイレトーパー、消毒用品、手洗いう石鹸は常に補給されているか	毎月の連絡調整会議	適切に補充されている	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目が清潔に保たれているか	毎月の連絡調整会議	保たれている	適
	安全管理業務	避難経路には障害物がないか	毎月の連絡調整会議	障害物なし	適
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	毎月の連絡調整会議	適切に管理されている	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	毎月の連絡調整会議	適切に管理されている	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	毎月の連絡調整会議	管理されている	適
		草刈りや除草はされているか	毎月の連絡調整会議	実施されている	適
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	毎月の連絡調整会議	適切に管理されている	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	随時現地確認	行われている	適
備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	毎月の連絡調整会議	適切に管理されている	適	

総合コメント

青少年育成室の事業で利用した際は、予約手続きや野外炊事の説明などがスムーズに行われました。また、常に施設内は清潔に保たれており、利用者からの評価も高くなっています。

アンケート調査でのスタッフ対応について「大変満足」「満足」と回答した割合は99.7%となりました。「大変満足」と回答した割合は、利用全般71.1%（目標80%）、スタッフ対応86.2%（目標90%）、食事64.4%（目標60%）となっています。全ての項目で目標を達成できるよう、引き続き指摘及び要望について随時職員間で情報共有し、速やかな対応に努めます。